

売できるよう今後積極的に取り組んでいく。

問 小面積を有する山元にも

メリットがある供給体制の配慮は「原木生産を増やすための一助」として環境整備を目指す

重森一宗議員

工場の事業主体として銘建工業を中心に林業団体などが出資する新会社を設立。設備投資は22億円を超えると聞くが、国や県の制度を活用しても、新会社は7億円以上の投資が必要である。本町も新工場誘致に5億円近くの投資が見込まれる。

岩崎憲郎町長
流通面など今後具体的に詰めていく。

一般質問

問 伐採後の再植林に向けた施策は
答 林業、林産業の再生に向け
森林施業団地づくりに取り組む

重森一宗議員

1ヘクタール50年生の植林を伐採して収入が100万円であれば、その後、植林をし5年間の下刈りなどに要する経費として100万円が必要である。山元の高齢化、後継者不足

により、伐採後の再植林はできないと思われる。町長の言う山は町の財産である。とすれば、再植林に向けた施策が必要になってくるが、今後どのように取り組むのか。

一般質問 ゆとりすと生放送

9月定例会の一般質問がゆとりすと放送で生放送されました。お聞きいただけましたでしょうか？

ご意見、ご感想などございましたら、議会事務局までご連絡をお願いいたします。

☎ 72 - 0468 (直通)

岩崎憲郎町長

大豊町森林組合を核とし、森林施業団地づくりに取り組む一方、有利に販売できるよう原木価格対策の推進に努める。

大豊町議会と大豊町婦人会との

意見交換会を開催

大豊町議会基本条例第4条の規定（町民参加と町民との関係）に基づき、町民団体等との意見交換会の場を多様に設けて、議会・議員の政策能力を強化するとともに、政策提案の拡大を図るため、8月3日に大豊町議会と大豊町婦人会との意見交換会を初めて開催した。

佐々木香代子会長から、本町の婦人が連絡提携を図り、婦人の教養を高め、生活と地位向上を期し、もって社会発展に寄与することを目的として活動を行っている。活動として、各種講習会、研修会学習会などの開催や他団体、各機関との連絡提携並びに事業への協力を積極的に行っているなど具体的な活動報告の後、意見交換会を行った。

婦人会からの意見として、現在、婦人会が活動を展開していく中で、会員数の減少が大きな課題であり、加えて町からの活動に対する助成金がなく前向きに復活の検討をお願いしたい。また、会員数が年々減少しているが、まず各議員の奥さんが積極的に加入をしていただき、婦人会の所期の目的を達成したい。

町の付属機関や委員会などの委員に積極的な女性登用の検討、議会の定例会でのライブ放送は、聞き取りにくいいため、分かりやすい内容で、大きな声での質問をしてほしいなど様々な意見が出された。議会として、婦人会の意見を参考に今後の議会活動に活かしたいと述べ閉会した。少ない時間であったが、有意義な意見交換であった。意見交換会終了後、全員による昼食会を行った。

昼食は婦人会の会員が育てた野菜等による料理であり、議員一同大変感謝をいたしております。婦人会の皆様誠に有り難うございました。



議会と婦人会の意見交換会

○全国森林環境税創設促進議員連盟

第18回定期総会

7月14日鳥取県三朝町において、第18回定期総会が開催され、本議員連盟四国ブロック副会長である今井安博議員が出席した。

本議員連盟は平成6年に設立され、現在全国307市町村議会の加盟により、18年目の活動期に入った。

我が国の山村は、木材価格の暴落・低迷や林業従事者の高齢化・後継者不足などにより、生業としての林業は衰退を余儀なくされ、極めて深刻かつ危機的な状況にある。川上の山村と川下の都市は、今こそ手を携えて、この緑豊かな美しい国土と山村を守り、国民一人一人が安心して暮らせる資源循環型社会を実現していかなければならない。

国土面積の3分の2を占める森林は、木材等林産物の供給をはじめ、地球温暖化の防止や国土の保全、水源のかん養、土砂災害防止、生物多様性保全、自然環境の保持など、多様な公益的機能を有しており、国民生活と切り離すことのできない貴重な財産である。

この緑豊かな国土を保全し、未来の子どもたちに受け継いでいくことは、森林の恵みを受けて現在を生きる私たち国民に課せられた責務である。しかし、この生命の源である水と空気と土をはぐくみ、緑の国土を守って

森林が果たす公益的機能と、その重要性を広く国民に訴えるとともに、森林・林業・山村対策の抜本的な



第18回定期総会

○第11回四国土砂防災ネットワーク

議員連盟定期総会開催

8月2日香川県三木町において、四国土砂防災ネットワーク議員連盟第11回定期総会が開催された。

平成13年に設立された本議員連盟は、現在36市町村議会の加盟により11年目の活動期に入った。本年度も引き続き四国4県の全市町村議会の加入を目指し、組織加入要請活動を積極的に行うとともに、四国は一つの意識で会員相互のネットワークをより強く固に構築し、関係機関と情報交換を密にしながら、環境保全や森林保全に努

め、水害及び土砂災害から住民の生命と財産を守り、豊かで活力ある社会と安全で快適な生活の実現に向け、砂防事業・地すべり対策事業等土砂災害対策事業

業に関する予算要望及び土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策に関する法律制定等様々な活動を行っていく。



第11回定期総会